

## 履歴書等作成要領

[別紙] 履歴書及び研究業績目録は下記を参考のうえ作成して下さい。

### 記

#### <履歴書について>

1. 学歴は高等学校卒業以降を記載して下さい。

学位取得も記載して下さい。

例：昭和55年3月 農学博士（東京大学 第 号）

平成7年3月 学士（獣医学）

獣医師免許等（国家資格）を取得している場合は記載して下さい（免許欄に記載しても結構です）。

例：昭和50年4月 獣医師免許（第 号）

2. 職歴は期間がわかるように記載して下さい。

例：平成6年4月 大学医学部非常勤講師（平成8年3月まで）

平成8年4月 岩手大学教授 農学部

平成9年4月 岐阜大学教授 大学院連合獣医学研究科併任

現在に至る。

#### <研究業績について>

A4判の用紙に、A.著書・訳書、B.学位論文、C.総説・論説、D.原著論文（a）学術雑誌(\*1)、(b)紀要(\*2)、(c)プロシーディングズ、E.その他(\*3)、F.報告書等(\*4)、G.特許等、H.国際学会発表(\*5)、I.国内学会発表(\*6)、J.研究費補助金の獲得状況の順に、記載例を参考に作成して下さい。総説・論説がない場合は、C.原著論文のように繰り上げて下さい。上下左右約3cmの余白をとり、1行35~40字で40行程度（和文の場合）にして下さい。

\*1：学会誌、国際誌等を年代順に記載する。

\*2：試験場報告、研究所報告等を含む。

\*3：商業雑誌、資料等を記載する。

\*4：調査報告書、科学研究費報告書、事業報告書等を記載する。

\*5：最近5カ年について記載する。

\*6：最近5カ年について記載する（教授選考の場合は不要）。

\*7：学名にはアンダーラインをつけるか、またはイタリック体で記載する。

(記載例)

研究業績目録

A. 著書・訳書

1. 岩手一郎 (単著) (2001)  
農学の歴史について. 出版社, 東京.
2. 岩手一郎 (分担執筆) (2002)  
寒冷地の畑作物. 『岩手の農業』(大学太郎, 学部次郎編), 堂, 盛岡, pp. 10-20.
3. 岩手一郎 (分担翻訳) (2003)  
牧場経営. 『アメリカの農業』(Carter, A.B.著, 大学太郎監訳), 社, 東京, pp. 20-30.
4. Iwate, I. and Morioka, J. (分担執筆) (2004)  
Feeding technology. In "Agricultural Sciences" (Eds.: Green, D.E.F. and James, H.I.), Bio Press, London, pp. 30-40.

B. 学位論文

1. 岩手一郎 (1995)  
XYZに関する研究 [ 学修士または修士 ( 学 ) 大学 ]
2. 岩手一郎 (1998)  
ABCに関する研究 [ 学博士または博士 ( 学 ) 大学 ]

C. 総説・論説

1. 岩手一郎 (1997)  
岩手における野生動物の分布. 岩手の自然 No. 3: 1-5.
2. 岩手一郎, 盛岡次郎 (1998)  
岩手山の植物分布. 岩手植物誌 15: 215-220.

D. 原著論文

(a) 学術雑誌

1. 岩手一郎 (2000)  
岩手の野生動物に関する研究. 日動学誌 5: 15-20.
2. Morioka, J., Iwate, I. and Touhoku, N. (2001)  
Distribution of wild animals in Iwate. Jpn. J. Anim. Sci. 20: 100-105.
3. Iwate, I. (2002)  
Calcium metabolism in laying Japanese quail (Coturnix coturnix japonica). Jpn. Avian Physiol. 25: 30-35.

( b ) 紀要

1 . 岩手一郎 (2001)

トウホクヤマネズミの生態について . 岩手大農報 17: 30-40.

( c ) プロシードィングズ

1 . Iwate, I., Morioka, J. and Touhoku, N. (2002)

Life mode of Japanese macaques in northern Japan. Proc. 5th Int. Cong. Wild Animals, Berlin, pp. 40-45.

E . その他

1 . 盛岡次郎 , 岩手一郎 (2001)

北上山系におけるニホンカモシカの生態調査 . 野生動物 No. 125: 35-45.

F . 報告書等

1 . 盛岡次郎 , 岩手一郎 (2002)

イヌワシの PCB 汚染 . 自然動物調査報告書 ( 県 ), pp. 10-20.

G . 特許等

1 . 岩手一郎 , 盛岡次郎 (2002)

BSE プリオンの検出方法 . 特許第 123456 号

H . 国際学会発表 ( 最近 5 年 )

1 . Morioka, J. and Iwate, I. (2004)

Ecological study of wild animals in Japan. 5th Int. Animal. Ecol., New York, p. 256

I . 国内学会発表 ( 最近 5 年 )

1 . 岩手一郎 , 盛岡次郎 (2003)

岩手の野生動物 . 第 100 回日本野生動物学会講演要旨 , pp. 25-26.

J . 研究費補助金の獲得状況

1 . 平成 17 年度 科学研究費補助金 ( 基盤研究 (A) 研究代表者 )

2 . 平成 15 年度 ~ 財団奨励研究費 ( 分担 )

以上